

02 安全安心

企業活動とは、企業理念の実現を目指して、さまざまな人と地域に深く関わりつづける歩みにほかなりません。いつも近くにいる地元企業として、地域課題解決のお手伝いを、私たちにできることから一つひとつ実行していきます。

だんさんこ企業としてできること。



道警特殊詐欺被害防止セミナー

防犯への取り組み

北海道警察との協働

当社は2007年、北海道札幌方面中央警察署と協働し、電光掲示板付き自動販売機で防犯や事件情報を配信する「防犯ほっとインフォメーション」の運用を開始。以後全道すべての警察署と「電光掲示板付き自動販売機による協働事業に関する協定」を結び、連携を拡大させています。加えて、地域の子どもたちが描いた防犯ポスターを自動販売機に掲示する取り組みも進めています。地域の子どもたちが描いたポスターは訴求力も高く、防犯意識の向上に役立っています。

さらには悪質な飲酒運転が引き起こす交通事故に対処するために制定された「北海道飲酒運転の根絶に関する条例」の啓蒙を目的に、2016年からは全道各地の警察署と力を合わせて飲酒運転の根絶を訴



児童虐待防止ポスター掲式(帯広市)



特殊詐欺被害防止ポスター

える活動を始めました。繁華街や駐車場など人目に触れやすい場所の自動販売機約3,000台に飲酒運転根絶ポスターを掲示するとともに、2017年には、北海道警察本部、札幌市立大学と協働で、オレオレ詐欺など特殊詐欺の被害防止のために、高齢者の方々が多く利用される施設の自動販売機約1,000台にポスターを掲示。また、帯広警察署・釧路警察署と当社が協働で児童虐待防止に向けた啓発に取り組み、十勝管内及び釧路管内で人目に触れやすい場所に設置している合計150台の自動販売機にポスターを掲示しました。これらの取り組みを通じ、安全・安心な地域づくりを進めていきます。

地域とともに進める住みよいまちづくり

北海道との包括連携協定に結ばれた、地域への思い

当社はかねてより、北海道と協働で安全・安心なまちづくりや環境保全などに取り組んできました。2014年には、さらなる活性化に向け、北海道と相互に連携・協力しながら協働事業に取り組むため、「安全・安心な地域づくり」「観光振興」「食や健康」「環境保全・環境教育」「固有文化・歴史の伝承」など、6項目で包括連携協定を締結しました。

以来、この協定に基づき、だんさんこ企業として地域との絆を深めながら取り組みの幅をさらに広げ、住みよい北海道を目指し、さまざまな活動を推進しています。



自動販売機の電光掲示板を使った道政情報の配信

まちづくりパートナー協定

当社は2009年、札幌市と「さつぽろまちづくりパートナー協定」を締結しました。協定に基づき、市内10区とそれぞれの特色を活かしたまちづくり活動を行っています。また2008年には旭川市、2009年には函館市、2010年には釧路市、帯広市とそれぞれまちづくりへの協力協定を結び、2014年には広尾町と「サンタクロ



まちづくり活動への参加(豊平区)

スの夢を育むまちづくりパートナー協定」を結び、地域との協働の輪を広げています。

犯罪被害者支援活動

道内の犯罪被害者や被害者家族、遺族のために、道内各警察署に設置している自動販売機の売り上げの一部を、公益社団法人家庭生活総合カウンスリングセンターに寄付するとともに、毎年11月の犯罪被害者週間には街頭啓発活動にも参加し、安全・安心なまちづくりに向けた活動に取り組んでいます。



街頭啓発活動に参加

通学見守りボランティア

釧路事業所では、2010年から社員が交代で小学校の通学路に立ち、声かけ・見守り活動を行っています。2014年には地域の小学校から、そして2017年には交通安全協会から地域の防犯に大きく貢献したとして感謝状をいただきました。



通学見守りボランティア

VOICE



営業統括本部 第一本部
チェーンストア営業二部
釧路営業課長
吉村 貴敏

見守るまなざしが、地域の安心と仕事へのエネルギー

当社の釧路事業所では、2010年より社員が交代で小学校の通学路に立ち、声かけ、見守り活動を続けています。この取り組みが評価されて2017年には交通安全協会から感謝状をいただき、地域の防犯、交通事故防止にも貢献することができています。我々の活動から賛同企業が増え、この見守り活動の輪が広がることを強く願いながら今日も活動を続けています。地域の町内会、さらには連合会のご協力もいただきこの活動を続けることができているのですが、私たちは毎朝の子どもの笑顔で元気を貰って勇気づけられ、逆に1日の仕事の励みになっています。これから事業所一丸となつてこの活動を続けていきたいと考えています。